

御幸小学校 School Rose Project

ばらのまちづくりや、ローズマインドを大切に育んできた福山市の活動が世界から評価され、2025年に世界バラ会議福山大会が開催されることになりました。御幸小学校でも、平和やばらに込められた願いなどについての学習やばらの栽培を通してローズマインドを育んでいます。

平和学習とローズマインド

4年生は、福山市のばらに込められた平和への思い・ローズマインドについて学びました。その学びをもとに、平和への願いを込めたばらの看板づくりを行い、御幸小学区の門井さんたちに教えていただきながら、ばらの植栽も行いました。



ローズマインド

「思いやり 優しさ 助け合いの心」

平和、ばら栽培に必要な愛情、人への優しさなど様々な想いが込められています。



中学校や地域の方々から御幸小へ ～アンネのバラ～

同じ校区の幸千中学校のみなさんや、御幸小学区の門井さん、若松町の小寺さんが、「アンネのバラ」を接ぎ木で増やし、接ぎ木や看板を御幸小学校にプレゼントしてくださりました。

「アンネのバラ」は、アンネ・フランクさんをしのび、平和を願うシンボルとして、福山市でも心をこめて接ぎ木されながら受け継がれ、広がっています。御幸小学校でも、いただいたバラを大切に育てているところです。



日々のお世話 (水やり・草抜き・剪定・肥料やり など)

栽培委員会（５・６年生）の児童が、毎日、ばらの水やり・草抜きをしています。「水は葉ではなく根元にね。」「今週は特に暑いから多めに水をやろう。」「栄養をとられないようにしっかり草抜きするぞ。」など、声を掛け合いながら丁寧にお世話をしています。お昼の掃除時間には、縦割りグループ（１～６年生）の児童も草抜きを頑張っています。冬には、栽培委員会の児童で、肥料やりや剪定も行いました。

暑い日も、寒い日も、続けて行うお世話は大変です。でも、日々の手入れが大変な分、「あ、芽が出てる!」「あ、つぼみだ!」「わあ、咲いたよ!」成長が見える瞬間はとても感動です。



ばらの観賞

ばらの開花時期には、児童は生活科や図工の時間に絵を描いたり、休憩時間に落ちた花びらを集めてポップリを作ったりしています。参観日や運動会や夏祭りなどの際には、保護者や地域の方にも楽しんでいただいています。これからも、ローズマインド「思いやり 優しさ 助け合いの心」が、御幸小学校にも世界にも広がってきますように。

